

【資料1】

2025年度 活動報告書



NPO法人

北摂里山文化保存会



はじめに

2018年11月にNPO法人として設立した北摂里山文化保存会は、2025年に満7年を迎えました。

この間、「日本一の里山」黒川における里山保全整備をはじめ、各種イベントの主催や参加や情報発信、見学ツアー、研究者の支援などの活動を続けてきました。

2025年度も ①「台場クヌギの森」保全管理・活用事業 ②里と山のレガシー継承事業（昔の学校の机・いすプロジェクト） ③日本一の里山・北摂里山フィールドパビリオン事業 ④ひょうごフィールドパビリオン「日本一の里山を巡るウォーキング・ツアー」事業 の4つの事業を中心に積極的な活動を行いました。各々の事業の実績と事務局運営の状況を報告します。



1. 「台場クヌギの森」 保全管理・活用事業

年間を通じて合計20回の活動を行いました。その内訳は、(1)里山の整備活動：13回 (2)見学者等の案内：4回 (3)その他（取材対応、イベント参加等）3回でした。

これらの活動への参加者は延べ51人でした。

- 4月12日 スズメバチトラップ設置、シンジュ退治
- 5月4日 ヒノキ1本伐倒
- 5月18日 ヒノキ1本伐倒
- 6月8日 ヒノキ苗木植栽エリア①下草刈り
- 7月6日 ヒノキ1本伐倒
- 7月29日 インフルエンサー・アテンド
- 8月3日 伐倒済み丸太の玉切り
- 9月7日 丸太の運び出し
- 9月9日 トレイルカメラ設置
- 9月21日 黒川里山マルシェ
- 10月7日 ひょうご環境創造協会ツアー下見
- 10月27日 阪神北県民局取材
- 10月18日 植苗地の下草刈り
- 11月2日 植苗地の下草刈り、ゲートの設置
- 11月16日 ゲートの作成①
- 12月7日 机・椅子PJ里山体験
- 1月11日 エドヒガン苗の植苗、クヌギの枝打ち
- 2月14日 エドヒガンの苗木にサブリガード設置
- 3月7日 山主の会ご案内
- 3月28日 ゲートの作成②



事業		収入		支出		収支
里山保全整備	謝金等	里山見学・研修謝金等	¥145,000	消耗品費	里山保全整備用消耗品	¥34,687
	雑入	丸太販売代金	¥18,250	食糧費	里山整備活動に係る飲料等	¥4,249
				交通費	里山整備活動に係る交通費	¥53,900
				役務費	チェーンソー修理	¥2,860
				謝金	里山見学・研修謝金等(80%)	¥124,420
合計			¥163,250		¥220,116	¥-56,866

2. 里と山のレガシー継承事業（昔の学校の机・いすプロジェクト）

里山資源の有効活用を目指して、台場クヌギの森のヒノキの間伐材を前年度（2024年度）から製材・乾燥させていましたが、本年度はこれを“昔の学校の机と椅子”のパーツに加工し、公募で集まった参加者と組み立てるワークショップを開催しました。

ワークショップは2026年1月～3月に13回実施して9家族16人が参加し、合計11セットの机と椅子を製作しました。また、2025年12月には台場クヌギの森でヒノキの伐倒作業を体験しました。



事業		収入		支出		収支	
机椅子PJ	助成金	北摂里山魅力づくり助成金	¥200,000	消耗品費	机・椅子製作に係る消耗品	¥11,374	
	参加料	ワークショップ参加料	¥250,000	印刷製本費	参加者募集チラシ	¥2,460	
				役務費	机・椅子制作に係る工賃等	¥457,625	
				賃借料	施設使用料	¥142,279	
合計			¥450,000			¥613,738	¥-163,738

3. 日本一の里山・北摂里山フィールドパビリオン事業

「日本一の里山・北摂里山フィールドパビリオン」は、兵庫県が大阪・関西万博に連携して開催した「ひょうごフィールドパビリオン」の一環として、北摂里山地域（川西市東谷地区、猪名川町中谷地区、宝塚市西谷地区）を中心に展開されている「北摂里山地域循環共生圏」の取り組みを、多くの皆様に知っていただくことを目的とし、12のパビリオン（活動団体）で構成されました。

当事業を推進するにあたり、各活動団体のご紹介、代表者のインタビュー、サイトへのリンク等を通じて「SDGs体験型地域プログラム」へ皆様をお連れする入り口（ポータル）となる「オフィシャルポータルガイド」を制作告知することとなり、保存会がひょうご環境創造協会の助成を受け、構築、実施しました。

また、本事業の一環として、兵庫県の次世代育成事業「ひょうごZ世代 里山・里海環境リーダー育成プログラム」の体験プログラム「里山フィールドワーク」の体験フィールドとして、6つのフィールドをご案内し、コミュニケーションの場を設けました。

当事業は2026年度末の当該フィールドパビリオン実行委員会解散をもって役割を終えています。

事業	収入	支出	収支	
北摂里山FP	受託事業費 ひょうご環境創造協会	¥900,000	消耗品費 ツアー実施に係る消耗品	¥4,628
		食糧費 ツアー実施時弁当等	¥13,136	
		印刷製本費 パンフレット増刷	¥54,138	
		支払手数料 振込手数料	¥440	
		役務費 動画作成、E-bookデザイン等	¥266,300	
		賃借料 バス借り上げ料等	¥127,890	
		謝金 ツアー講師謝礼等	¥215,240	
		合計	¥900,000	¥681,772



4. ひょうごフィールドパビリオン「日本一の里山を巡るウォーキング・ツアー」事業

兵庫県と連携して、「日本一の里山」黒川を訪れた人たちや団体を案内し、里山への関心や知識を深めてもらいました。

また、兵庫県が展開する「EXPO LEGACY HYOGO スタンプラリー」に参画し、徳林寺にスタンプ及びスタンプ帳を布置して希望者にスタンプを集めてもらいました。

5. 事務局の運営

前年度に引き続き、保存会のWebサイトを更新・運営しました。

また、総会を2025年6月1日に川西市のアステ市民プラザで開催しました。

さらに、保存会の会計管理を行いました。

事業		収入		支出		収支
事務局管理	受取会費	9人分	¥13,500	会議費	総会会場利用料	¥1,840
	報償費	会議出席報償	¥4,655	賃借料	サーバー、ドメイン使用料等	¥38,177
	受取利息	預金利子	¥1,438	支払手数料	振込手数料	¥2,255
				通信費	郵便料金	¥270
			謝金	会議出席報償等	¥3,835	
合計			¥19,593		¥46,377	¥-26,784